

射水市総合計画の見直し概要

本市を取り巻く状況の変化

- ・ 人口減少と少子高齢化の急速な進展
- ・ 社会経済情勢の変化（長引く景気の低迷、東日本大震災の発生等）
- ・ 新たな社会資本の整備（新湊大橋の開通・北陸新幹線の開業等）
- ・ 合併特例債の発行期間延長

まちづくりの主要課題

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 第1 成長社会から成熟社会への転換 | 第3 グローバル化の進展 |
| (1) 人口減少・少子高齢化の進展への対応 | (1) 国際化の進展への対応 |
| (2) 価値観やライフスタイルの多様化への対応 | (2) 情報通信技術の進歩への対応 |
| 第2 安全・安心に対する意識の高まり | 第4 持続可能な行財政運営 |
| (1) 安全・安心の確保への対応 | (1) 地方分権社会の進展への対応 |
| (2) 環境問題の深刻化への対応 | (2) 国・地方を通じた厳しい財政状況への対応 |

まちづくりの基本方針（5方針）

みんなで創る開かれたまち
（協働・市民サービス・行財政改革・情報化等）

潤いのある安心して暮らせるまち
（環境・都市基盤・防災・防犯等）

個性に満ちた活気あふれるまち
（観光・交流・産業・雇用等）

健康でみんなが支え合つまち
（保健・医療・福祉等）

豊かな心を育み誰もが輝くまち
（子育て・教育・文化・人権等）

重点的・集中的に取り組む政策

施策の体系を超えて、横断的・戦略的に取り組む。

- 1 少子高齢化・人口増加に関する政策
- 2 安全・安心に関する政策
- 3 地域活性化に関する政策
- 4 環境に関する政策
- 5 人づくりに関する政策

基本構想、基本計画に沿って具体的な実施計画を取り組むための裏付け

射水市総合計画

実施計画

中長期財政計画

第3次行財政改革大綱

集中改革プラン

定員適正化計画